

デジタルツイン、メタバースを実現

F8VPS FORUM8 VIRTUAL PLATFORM SYSTEM Web VR プラットフォーム



▲メタバース体験を実施 (CEATEC 2022 フォーラムエイト展示ブース)

フォーラムエイト

Web VRプラットフォーム

フォーラムエイト（東京都港区、伊藤裕二社長）は、2020年にデジタルツイン、メタバースを構築・展開可能なWeb VRプラットフォーム「F8VPS（フォーラムエイトバーチャルプラットフォームシステム）」をリリースしており、現在、リアル展示会が再開しつつある中で、F8VPSを前面に出展する機会が増えている。

「XR総合展 秋」で体験型展示

F8VPSは、3D VR空間をクラウドで展開可能なアプリのフレームワーク。PC、タブレット、スマートフォンなどのWebブラウザで、アバターを用いて現実と同様のリアルタイムコミュニケーションができるクラウドシステムとして、都市空間、バーチャルオフィス、バーチャルショールーム、バーチャル工場見学など、顧客の目的や要望に応じたメタバースのシーンで自由に作成可能。展示会には積極的に出展している同社だが、F8VPSで構築したデジタルツイン、メタバースの

世界を来場者に体験してもらう」と話す。

また「テレワークに活用できるバーチャルオフィスの他に、広報・PR、販促などを目的とした空間やイベントなど、さまざまな用途で活用できる。

HMD（ヘッドマウントディスプレイ）を利用した没入型VRにも対応し、たと新田氏は説明する。コロナ禍ではテレワーク用のコミュニケーションシーン手段として、F8VPSの注目が高まった。さらに、展示会・カンファレンス・パーティーなどのユーザーの集まる比較的規模の大きなイベントも、フィジカル・ディスタンスを気にすることなく楽しめるメタバース空間構築のツールとしても注目されている。

「コロナ禍があり、3年ぶりのリアル会場での開催となるだけに、多くの人に会場に足を運んでもらい、文字とおり『再会』を期待したい」と話す。

会場では、ライブ華道、VR Live Painting & Music、クラシックピアノと東京2020開会式振付師によるステージ、光と映像を駆使したボイのステージ、クリプトアート

の展示、ONLINEの新作『Bambooboo Dome』の展示と盛りだくさんの内容となっている。

初日（16日）には、自動運転についての講演を数多く実施する。自動運転の開発・進化の流れは今後も永続的に続くもの

8VPSでのメタバース体験を提供する予定だ。同社は創業以来、ソフトウェアパッケージ開発技術を基盤として、構造物設計をはじめ、土木・建築設計を支援するソフトウェア・技術サービスを提供してきた。基幹ソフトウェア「UC-win/Road」シリーズは、VRを中心としたシミュレーションシステムとして、土木・建築や交通・自動車、そしてエンターテインメント分野などで利用が広がっている。

F8VPSのリリースで、さらに多くの分野で利用されるようになってきている。

その後、「第9回ナショナルレジリエンス・デザインアワード表彰式」では、国土強じん化や防災に貢献する多様な技術作品が発表される。また、最先端表現技術利用推進協会による「第6回羽倉賞発表・表彰式」を開く。

新田氏は「今年はコロナ禍以前に戻った形でネットワーキングパーティーも含め、リアル会場ではフルスペックでの開催を予定している。並行してオンラインでも開催するが、今年はいざ実際に会場に足を運んでもらい、イベントを満喫してほしい」と呼びかけている。

デザインフェスティバル開催 3年ぶりにリアル会場で実施

「コロナ禍があり、3年ぶりのリアル会場での開催となるだけに、多くの人に会場に足を運んでもらい、文字とおり『再会』を期待したい」と話す。会場では、ライブ華道、VR Live Painting & Music、クラシックピアノと東京2020開会式振付師によるステージ、光と映像を駆使したボイのステージ、クリプトアートの展示、ONLINEの新作『Bambooboo Dome』の展示と盛りだくさんの内容となっている。

初日（16日）には、自動運転についての講演を数多く実施する。自動運転の開発・進化の流れは今後も永続的に続くもの

8VPSでのメタバース体験を提供する予定だ。同社は創業以来、ソフトウェアパッケージ開発技術を基盤として、構造物設計をはじめ、土木・建築設計を支援するソフトウェア・技術サービスを提供してきた。基幹ソフトウェア「UC-win/Road」シリーズは、VRを中心としたシミュレーションシステムとして、土木・建築や交通・自動車、そしてエンターテインメント分野などで利用が広がっている。

F8VPSのリリースで、さらに多くの分野で利用されるようになってきている。

その後、「第9回ナショナルレジリエンス・デザインアワード表彰式」では、国土強じん化や防災に貢献する多様な技術作品が発表される。また、最先端表現技術利用推進協会による「第6回羽倉賞発表・表彰式」を開く。

新田氏は「今年はコロナ禍以前に戻った形でネットワーキングパーティーも含め、リアル会場ではフルスペックでの開催を予定している。並行してオンラインでも開催するが、今年はいざ実際に会場に足を運んでもらい、イベントを満喫してほしい」と呼びかけている。

初日（16日）には、自動運転についての講演を数多く実施する。自動運転の開発・進化の流れは今後も永続的に続くもの

8VPSでのメタバース体験を提供する予定だ。同社は創業以来、ソフトウェアパッケージ開発技術を基盤として、構造物設計をはじめ、土木・建築設計を支援するソフトウェア・技術サービスを提供してきた。基幹ソフトウェア「UC-win/Road」シリーズは、VRを中心としたシミュレーションシステムとして、土木・建築や交通・自動車、そしてエンターテインメント分野などで利用が広がっている。

F8VPSのリリースで、さらに多くの分野で利用されるようになってきている。

その後、「第9回ナショナルレジリエンス・デザインアワード表彰式」では、国土強じん化や防災に貢献する多様な技術作品が発表される。また、最先端表現技術利用推進協会による「第6回羽倉賞発表・表彰式」を開く。

新田氏は「今年はコロナ禍以前に戻った形でネットワーキングパーティーも含め、リアル会場ではフルスペックでの開催を予定している。並行してオンラインでも開催するが、今年はいざ実際に会場に足を運んでもらい、イベントを満喫してほしい」と呼びかけている。

技術動向や事例発表 オンラインでも

第16回 フォーラムエイトデザインフェスティバル
品川インターシティホール
All about FORUM8 Products

AUTONOMOUS DRIVING
3DVR SIMULATION
NATIONAL RESILIENCE
CAD / DESIGN / CLOUD
BIM / CIM & VR
FEM ANALYSIS

16th FORUM8
DESIGN FESTIVAL
2022 3DAYS+EVE
11.16(土)-18(日) EVE 11.15(金)

第7回 自動運転カンファレンス 5省庁6講演!
経産省、総務省、国交省、警察庁、デジタル庁

3D・VRシミュレーション
コンテスト・オン・クラウド
表彰式

デザインカンファレンス
特別講演 「RC構造の崩壊過程の数値解析と環境作用」
11.18 Fri 13:10-14:00 横浜国立大学教授 前川 宏一氏

CPWC・VDWC
公開最終審査・表彰式

NARDA
ナショナル・レジリエンス・デザインアワード 表彰式

UC-win/Road協議会
国際VRシンポジウム

最先端表技協・最新
テクノロジー・アート
セッション 羽倉賞発表 など

REAL ONLINE